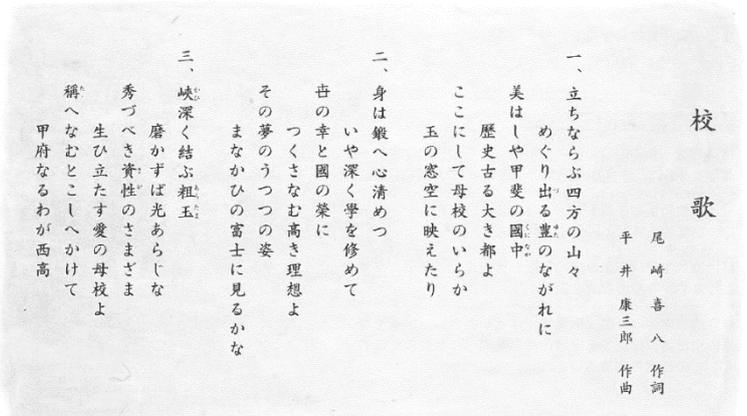




磨かずば光あらしな

甲府西高校では、行事のたびに校歌が歌われています。4月の入学式では音楽部の先輩たちの美しい歌声で入学式が華やかに彩られました。そして、5月GW前の放課後には「校歌練習」があり、音楽の志村泉先生による歌唱指導がありました。5月の高校総体や6月のインターハイ予選、7月の高校野球夏の大会の壮行会では全校生徒で校歌を歌い、選手たちを鼓舞します。また、各学期の始業式と終業式には全校生徒で美しい校歌が奏でられます。特に印象的なのは、鳳凰祭1日目最後の吹奏楽部の演奏で県民文化ホール（大ホール）を飲み込んでしまうほどの校歌の大合唱ですね。その情景は皆さんの脳裏にも深く刻まれていることと思います。



その西高の校歌の歌詞は、前身「甲府二高」とほぼ同じで、3番最後の「わが母校」が「第二高校」だったそうです。ということは、皆さんのお父さん・お母さん世代ばかりでなく、おばあちゃん世代とも一緒に歌えるんです！いつ聞いても「いい校歌だなあ」と感じますが、世代を超えて歌い継がれる伝統ある校歌ですね。

この3月、4月は校歌を歌う機会が多く訪れます。特に3月1日卒業証書授与式ではお世話になった3年次生のために心のこもった校歌を送ってほしいと思います。
1年次主任 平岩岳実

校歌情報 北館北側の壁に飾られている西高校歌3番は12月に講演いただいた齊木先生が「西高校歌で最も好きなフレーズ」ということで2017年度に横断幕を制作・掲示されました。



WORDBOX 1周目終了！

去る2月18日、朝 SHR にて今年度26回目の英単語テストが実施され、1年次の英単語テストが終了しました。英単語テストをしてくれるって、ホントはとっても有り難いことなんです！1周して高校レベルの英単語に慣れましたか？2年次になっても同じ英単語帳を使って、2周目に入る予定とのこと。英語が大の苦手だった私も合格するようになりますから、合格できなかった人も来年度は頑張りましょう！

←私のスマホに入っているアプリをスクショしました！ちゃんとやりきりましたよ！(^^)！

～3月行事予定～ 3月は休み（家庭学習日）が多い！新しいことにチャレンジする季節！！

日	曜日	A/B	予 定	日	曜日	A/B	予 定
1	土	行	第77回卒業証書授与式	16	日		
2	日			17	月	B	きずなの日 進路ガイダンス
3	月		振替休日	18	火	B	
4	火	B	短縮45分授業 小論文ガイダンス 後期募集準備	19	水	B	
5	水		後期募集選抜検査(終日登校不可)	20	木		春分の日 春季特別課外(AM:甲斐ゼミ)
6	木		後期募集選抜検査採点(終日登校不可)	21	金	B	
7	金		後期募集選抜検査採点(AM登校不可)	22	土		春季特別課外(PM:甲斐ゼミ) 語学留学帰国
8	土		マレーシア語学留学出発	23	日		春季特別課外(AM:甲斐ゼミ)
9	日			24	月		入学許可予定者オリエンテーション
10	月	行	答案返却 小論文模試	25	火	行	後期終業式 大掃除 退任・離任式
11	火	A		26	水		学年末休業
12	水	行	球技大会	27	木		
13	木	行	新体カテスト	28	金		
14	金	A	(球技大会予備日)	29	土		
15	土		教科書販売(イトーヨーカドー内柳生堂書店)	30	日		
				31	月		

保護者の皆様へ

3月15日(土)に新2年次生の教科書販売がイトーヨーカドー甲府昭和内「柳生堂書店」にて行われます。お取り置き等はできませんので、当日営業時間内に購入していただくをお願いします。詳細につきましては、お子様を通じて購入票をお渡ししますので、ご確認ください。

◎先生方からの寄稿 今月は5組の担任 志村美紀先生、副担任 後藤詠一先生です。

〇〇のインナーマッスル（品格）

志村 美紀

私オリジナルの話ではなく、ある体操の審判の先生から聞いてすごく印象深かったお話です。たまに思い出しては自分を振り返ったり振り返らなかったり…

みなさん、体を覆っている服はどのようなものを着ていますか？この時期はヒートテックが欠かせないですね（何と賞味期限？は3年くらいらしいです）。その上に西高生であることを示す制服を着たり、自分に似合う服を着たりしていると思います。でも外側をどれだけ暖かく素敵に覆ったとしても（TEOOOOLを着たとしても）、身体そのものが活性化していないと本当の意味で暖くなることは難しい…。その先生は冷え性からくる腰痛に悩んでおり、病院でインナーマッスルを鍛えなさい！と言われてリハビリに通ったそうです。服装を整えることが外側なら、インナーマッスルを鍛えることは内側を整えることなのでしょう。



★先生の言葉の引用★

【「審判のインナーマッスル」はどこにあると思いますか？皆さんはすでに知識もあるし、技術もある。でもその知識も技術も、公平公正な態度・学び続ける姿勢・マナーやモラルを守る心がないと上手に活用できない。冷え性を治すために、暖かい服を着るだけでは足りずにインナーマッスルを鍛えることと同じように、皆さんにも「審判のインナーマッスル」を鍛えてほしい。それは「審判の品格」を高めるってことと同義なのではないかなあ、と思います】

この話を聞いて、「審判のインナーマッスル」はもちろん、「教師のインナーマッスル」って何かなあ？と考えました。

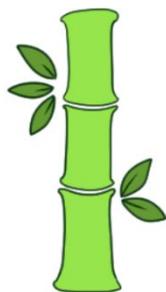
皆さん、「生徒のインナーマッスル」「高校生のインナーマッスル」は何だと思えますか？良かったらちょっと考えてみてください！



節目

後藤 詠一

1年生の皆さん、こんにちは！あっという間に1年が経とうとしていますね。もうすぐ皆さんは、進級という節目を迎えます。



「節目」という言葉は、もともと木や竹の節の部分を目指していました。竹の中は空洞ですが、節があることで強く高く成長できます。このように、節目は成長のための大切なポイントなのです。

高校生活の1年間で経験したことは、すべて大切な節目の糧となります。たとえ大変なことがあっても、それが皆さんの力となり、これからの困難に立ち向かう助けになります。



4月から新しい生活が始まります。新しい目標を立てて、さまざまな経験をしてさらに大きな節目を作れるよう頑張ってください。